

## 県立高等学校における平成28年度入学者選抜にかかる採点の誤りについて

平成28年2月16日に実施した平成28年度神奈川県公立高等学校入学者選抜共通選抜において、全受検者の全教科の答案の小計及び合計に誤りがないか点検し、3月11日にその点検結果を公表したところです。

その後、小計及び合計以外の採点について、改めて点検しました。その結果と対応については、次のとおりです。

### 1 採点誤りにおける再点検の結果（全県立高校143校中、学力検査を実施した県立高校139校、157課程）

再点検の内容	誤りのあった 学校数・課程数	誤りのあった 受検者数	本来合格と すべき受検者数( 3 )
小計点及び合計点 <3月11日公表分>	57校・57課程	109名	1名
小計・合計以外の採点	66校・67課程	222名	1名
合計	88校・89課程( 1 )	330名( 2 )	2名

- ( 1 ) 「誤りのあった学校数・課程数」の合計は、「小計点及び合計点」と「小計・合計以外の採点」の両方の再点検で誤りがあった学校が35校、35課程があるため、 $57 + 66 - 35 = 88$ 校、 $57 + 67 - 35 = 89$ 課程となる。
- ( 2 ) 「誤りのあった受検者数」の合計は、「小計点及び合計点」と「小計・合計以外の採点」の両方の再点検で誤りがあった受検者が1名いるため、 $109 + 222 - 1 = 330$ 名となる。
- ( 3 ) 「本来合格とすべき受検者数」とは、採点誤りにより、本来不合格であった受検者を合格としていたため、本来合格とすべき受検者を不合格としていた人数のこと。（その他の受検者については合否判定に影響はなし）

### 2 対応

本来合格とすべき受検者については合格とする。（現在、本来合格とする受検者と連絡を取り、謝罪するとともに、本人の意向等を確認している。）

合否の判定に影響がなかった受検者とその保護者については、各県立高等学校から受検者が在籍する中学校を通して、受検者及びその保護者に対して謝罪している。

昨年度実施した平成27年度公立高等学校入学者選抜において、学力検査を実施した全県立高等学校は、現在採点の再点検を行っている。

平成28年度入学者選抜に係る採点誤りのあった学校名一覧

(人)

学校名	小計・合計	正誤	計	学校名	小計・合計	正誤	計	学校名	小計・合計	正誤	計
鶴見		3	3	住吉	1	5	6	相模原		6	6
神奈川総合	1	2	3	川崎北	2	2	4	麻溝台	1		1
横浜翠嵐	1	3	4	多摩	3	11	14	橋本		1	1
城郷	1	3	4	向の岡工業	2	2	4	相模原青陵	2	4	6
横浜平沼		6	6	生田	1	4	5	弥栄	4	3	7
横浜緑ヶ丘	2		2	百合丘		13	13	相模田名	2	1	3
横浜清陵総合		2	2	菅	2	6	8	三浦臨海	4		4
横浜国際	2		2	麻生総合		1	1	秦野	2	5	7
横浜南陵	3	1	4	麻生	3	2	5	秦野総合	1		1
保土ヶ谷	2		2	横須賀		9	9	秦野曾屋	1		1
希望ヶ丘		1	1	横須賀大津	1		1	厚木		5	5
二俣川看護福祉		1	1	追浜		1	1	厚木商業		1	1
磯子		1	1	横須賀明光	1	2	3	厚木北	1		1
港北		4	4	平塚農業	4	4	8	厚木清南(全定)		2	2
新羽	3	4	7	平塚工科		1	1	大和西	3		3
岸根		1	1	平塚商業(定)		2	2	伊勢原	1		1
霧が丘	1	2	3	七里が浜	1		1	伊志田		1	1
元石川		3	3	藤沢西	1	5	6	中央農業	1		1
川和	1		1	藤沢清流	1		1	海老名		13	13
荏田	4		4	藤沢総合	2	4	6	有馬	3	2	5
新栄	3		3	小田原		4	4	相模向陽館(定)	2	1	3
横浜桜陽	1	1	2	西湘	1	6	7	足柄	2		2
上矢部	1	2	3	小田原城北工業	1		1	綾瀬	1	3	4
柏陽	3	2	5	茅ヶ崎	3		3	綾瀬西		1	1
金井		2	2	茅ヶ崎北陵		7	7	大磯		4	4
横浜栄	2		2	鶴嶺		2	2	山北	4	1	5
横浜緑園総合	1	3	4	茅ヶ崎西浜	2	16	18	吉田島総合		1	1
瀬谷	3	2	5	逗葉	3		3	城山		1	1
川崎	1	3	4	相原		3	3	津久井	2	1	3
川崎工科	1	1	2						109	222	330

(注1) 表題の「小計・合計」は小計・合計点の再点検により判明した誤りの数。

表題の「正誤」は小計及び合計以外の採点の再点検により判明した誤りの数。

(注2) (全定)は全日制と定時制、(定)は定時制、記載のないものは全日制。

(注3) 「小計・合計」と「正誤」で重なる受検者が1名いるため合計の数は全ての計と異なる。

県立高等学校における平成28年度入学者選抜に係る採点の誤りの内訳

		28年度 (小計・合計)	28年度 (採点正誤)	28年度計	
誤りのあった学校数	学校数	57 校	66 校	88 校	35校重複 57+66-35=88
	課程数	57 課程	67 課程	89 課程	35課程重複 57+67-35=89
誤りのあった受検者数	総数	109 名	222 名	330 名	1 名重複 109+222-1=330
	合格	91 名	198 名	288 名	1 名重複 91+198-1=288
	不合格	17 名	24 名	41 名	
	志願取消	1 名	0 名	1 名	
合否が変わる	不合格から合格	(1) 名 <small>109名には含まれない</small>	(1) 名 <small>222名には含まれない</small>	(2) 名 <small>330名には含まれない</small>	
点数が変わる	上がる	86 名 <small>(小計84名 合計2名)</small>	56 名	142 名	
	下がる	23 名 <small>(小計21名 合計2名)</small>	166 名	189 名	
点数の増減の最大値	上がる	10 点	5 点	/	
	下がる	11 点	8 点		
教科	英語	14 箇所	31 箇所	45 箇所	
	国語	26 箇所	49 箇所	75 箇所	
	数学	11 箇所	24 箇所	35 箇所	
	理科	21 箇所	17 箇所	38 箇所	
	社会	34 箇所	97 箇所	131 箇所	
	特色	3 箇所	5 箇所	8 箇所	

小計・合計による合否判定の誤り

- ・ 本来不合格であったが合格となっている受検者 誤りにより5点下がる。

小計・合計により合否に影響のあった受検者の性別について

- ・ 本来不合格であったのに合格としていた受検者 男子1名
- ・ 本来合格であったのに不合格としていた受検者 女子1名

採点正誤による合否判定の誤り

- ・ 本来不合格であったが合格となっている受検者 誤りにより8点下がる。

採点正誤により合否に影響のあった受検者の性別について

- ・ 本来不合格であったのに合格としていた受検者 女子1名
- ・ 本来合格であったのに不合格としていた受検者 男子1名

小計・合計及び採点正誤による誤り

- ・ 「小計・合計」と「採点正誤」の両方で誤りがあった受検者は、合わせて2点上がる。  
(「小計・合計」で2点下がり、「採点正誤」で4点上がる。)